

2025 年 6 月 13 日

株 主 各 位

レイズネクスト株式会社
代表取締役社長 毛利 照彦

「第 121 回定時株主総会 その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」の一部修正について

当社「第 121 回定時株主総会 その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」の一部に修正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトへの掲載をもって、下記の通り修正いたします。 なお、訂正箇所には下線を付して記載しております。

記

【訂正箇所】

「第 121 回定時株主総会 その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」

P14 連結注記表 7. 収益認識に関する注記

【訂正内容】

（訂正前）

7. 収益認識に関する注記

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループの収益認識の時期別の収益の分解とサービスとの関連は次のとおりであります。

なお、収益を理解するための基礎となる情報は「1.連結計算書類作成のための基本となる重要な事項 4.会計方針に関する事項（5）完成工事高及び 完成工事原価計上基準」に記載のとおりであります。

（単位：百万円）

	エンジニアリング業			その他 (注)	合計
	メン テナンス	エンジニア リング	計		
一時点で移転される財	<u>31,797</u>	<u>2,395</u>	34,192	35	34,228
一定期間にわたり移転される財	<u>93,668</u>	<u>29,475</u>	123,143	－	123,143
顧客との契約から生じる収益	<u>125,465</u>	<u>31,870</u>	157,336	35	157,371
外部顧客への売上高	<u>125,465</u>	<u>31,870</u>	157,336	35	157,371

(注)「その他」の区分はエンジニアリング業に含まれない事業であり、人材派遣業および保険業等であります。

(訂正後)

7. 収益認識に関する注記

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループの収益認識の時期別の収益の分解とサービスとの関連は次のとおりであります。
なお、収益を理解するための基礎となる情報は「1.連結計算書類作成のための基本となる重要な事項 4.会計方針に関する事項 (5) 完成工事高及び 完成工事原価計上基準」に記載のとおりであります。

(単位：百万円)

	エンジニアリング業			その他 (注)	合計
	メンテ ナンス	エンジニア リング	計		
一時点で移転される財	<u>29,864</u>	<u>4,328</u>	34,192	35	34,228
一定期間にわたり移転される財	<u>83,138</u>	<u>40,005</u>	123,143	—	123,143
顧客との契約から生じる収益	<u>113,002</u>	<u>44,333</u>	157,336	35	157,371
外部顧客への売上高	<u>113,002</u>	<u>44,333</u>	157,336	35	157,371

(注)「その他」の区分はエンジニアリング業に含まれない事業であり、人材派遣業および保険業等であります。

以上